

まちづくり

No. 97

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 / 令和元年7月 発行

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号 大手町平和ビル5階 Tel.082-249-3114 FAX.082-242-1956 Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp



介護施設で100歳体操！

光南45フレンド会！



吉島地域包括支援センター 有田社福士

光南四・五丁目町内会長 後藤会長

サンキウエルビィ吉島三塩支配人

光南45フレンド会では、平成27年5月から光南4・5丁目町内会員で1人暮らしの高齢者の集いの場として、同じ町内にあるサンキウエルビィ(株)サービス付き高齢者向け住宅「ウエルビィ吉島」の地域交流室を借りて、月に1度、定例会をされていました。そして平成30年9月に吉島地域包括支援センターの紹介で、100歳体操の体験会を実施。最初は「今までどおり月1回で」という意見もあったそうですが、2回の体験会を通して「毎週体操した方が良い」となり、『机の移動等の準備・運営を参加者で全て行う』ことを条件に、「ウエルビィ吉島」での100歳体操がスタートしました。

スタート当初は、施設内での実施でもあるため、町内会長や施設支配人も活動が定着するのか不安もあったとのことですが、徐々に人数が増え、特に施設利用者の参加が増えてきたとのこと、取材当日は約25名の参加者のうち、施設利用者が8名でした。

「ウエルビィ吉島」で実施するメリットについて、町内会としては「何より近い。建物内もバリアフリーなので安全・便利で、机や椅子、TVやエアコンもついているので快適に体操できる」、施設側は「車椅子の利用者でも地域の方と話が来たり、雰囲気を楽しめる。外出時も近所の方が声をかけてくれるようになり、施設の行事も100歳体操を通して声をかけやすくなった。参加者も「高齢者いきいき活動ポイント手帳」を持って、毎週楽しみにされている」と言われていました。

今後、町内会は町内会行事を「ウエルビィ吉島」と一緒に出来ないか考えている、施設側も「100歳体操への参加が習慣化している人もいますので、こうした協力を継続していきたい」と話されています。中区社協でもこうした地域での集いの場をサポートしていきますので、企業や施設で協力いただける方はよろしくお願いいたします。

フレンド会 食事会の様子



食事をとりながらの定例会



施設職員も参加しての100歳体操



片付けも自主的に参加者が協力

賛助会員にご加入お願いいたします

～地域の福祉活動費として還元されます～

本会では住み慣れた地域で安心して暮らしていただける「福祉のまちづくり」の実現に取り組んでいます。

お寄せいただきました賛助会費のうち、1/2は地区(学区)社協が行っている「ふれあいいきいきサロン」などの地域に密着した活動に、もう1/2は本会が行っているボランティア活動の推進などの福祉事業に活用させていただきます。

会費 一口(年間) **3,000円**

【加入方法】

個人、団体、企業様などなたでもご加入いただけます。

●払込手数料不要の払込取扱票がありますので、お住まいの地区の社協役員または、本会(249-3114)までご連絡お願いいたします。

平成30年度賛助会費実績額 882口 **2,653,000円**

昨年度は皆さまのご協力とご理解により、多くの方にご加入いただくことができました。ご協力いただきました皆さまに深く感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました。

平成30年度、広島市共同募金会中区委員会では、「自分の町を良くするしくみ」をスローガンに募金活動を実施し、**総額 7,396,625円**の募金をいただきました。

お寄せいただきました募金は、子どもや障がいをお持ちの方、高齢者等の交流活動など、みなさんの住むまちの地域福祉活動に活かされます。



平成30年度共同募金実績額 **7,396,625円**

[内訳] 戸別募金 / 5,216,904円 職域募金 / 576,767円
街頭募金 / 14,179円 その他 / 154,625円
法人募金 / 1,434,150円

寄附

あたたかいご寄附をありがとうございました。皆様からのご寄附は、福祉のまちづくりの推進のために、大切に使用させていただきます。

(平成31年3月1日～令和元年5月31日現在)

【一般寄附】匿名2件

【物品寄附】板谷 裕美 様(ポット)



平成31年度 事業計画

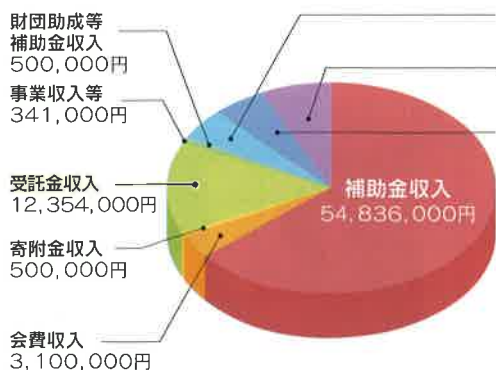


平成29年度に策定した地域福祉活動第7次3か年計画(平成30～32年度)に基づき「めざします 住んで良かった このまちに」をスローガンに活動を進めます。

中区の地域福祉を推進するため、多様な民間団体と社協・行政の連携を大切に、町内会・自治会や地区・学区といった小さなエリアから区域までのそれぞれの活動を支援・推進していきます。

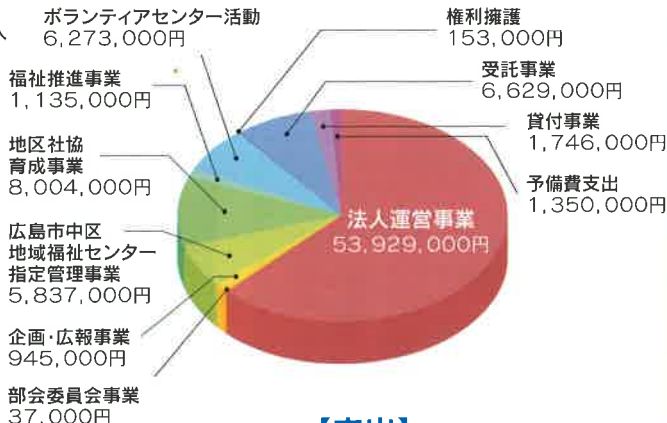
第7次計画では、福祉のまちづくりをすすめる活動の推進、多様な市民活動の応援、一人ひとりの暮らしを受け止め・支えながら、本会の活動基盤を強化することとしています。

平成31年度 予算



【収入】

(合計 86,038,000円)



【支出】

(合計 86,038,000円)



どのような活動をされていますか？

ほのぼのの広島会は体の不自由な人たちが安心して気軽に外出できる街『ほのぼの都市』をつくるため平成9年11月に発足し、現在、障がい者10名を含む40名で活動しています。公共施設のバリアフリーチェックから始まり、障がい者とのバス旅行、障がい者用のトイレマップなど10項目以上の楽しいボランティア活動をしています。

当会発足のきっかけは「人の為に尽くしたい・・・」と考え、このことを友人に話したところ、5人の仲間が集まり、ボランティア情勢を勉強したりと1年の準備期間を経てほのぼのの広島会が誕生しました。

心がけていることはありますか？

勤労者が多いために無理はできず、楽しくないと人が集まらないことから、誰かが何かをやりたいと手を挙げれば協力者が集まる「この指止まれ方式」を採用して、やりたい活動を選べるようにしてから成功事例が増え、知恵を絞ることに力を入れています。

知恵絞りで成功した例を教えてください。

工夫が成功した例を四つ紹介します。

一つ目は「ほのぼののバリアフリー安心マップ」で、A2版裏表に広島市近郊の障がい者用トイレマップを印刷して無料で配布しています。このマップは、スマホやタブレット等で「ほのぼのの広島会」を検索すれば直ぐに見れます。モバイル化への工夫が好評です。



二つ目は『ほのぼののバリアフリー潮干狩り』で、砂浜用の「タイヤが太い車いす」や「障がい者が座って安全に貝掘りができる貝掘り舟」を失敗しながら完成させて、障がい者が安全快適に潮干狩りができるように用具を工夫して好評です。

三つ目は、『ほのぼののバリアフリー車いすツアー』で、福祉バスを借りて障がい者とのバス旅行を実施しています。雨天対策として、屋内会場を予約したり、車いす用のパラソル等も準備して、雨天でも楽しめるように企画を工夫して好評です。錦帯橋の車いす踏破では自衛隊に支援を要請して大成功し、20分間のテレビ番組で報道されたことがあります。

四つ目は会の中で一番人気の『ほのぼののバリアフリー野球観戦』で、マツダス

タジアムで車いす5～6台に介助者を付けて安全に観戦しています。障がいのある方には、やむ得ない急な欠席が多いことから、事前に「ドタキャン対応班」を作って欠席損がでないように採算面で工夫して好評です。



最後に今後の目標や抱負、地域の方たちに伝えたいことはありますか？

例えば福山地区にバリアフリートイレマップを作りたいと望む団体が居られたら、この団体と手を組んで完成させ、この活動を順次全国的に広げていきたいと望んでいます。そして、ほのぼのの広島会の活動に賛同して下さる人を増やして、例えば『ほのぼのの三次会』とか『ほのぼのの東京会』などが自然発生的に誕生することを願っています。その為には何をすべきかを模索しています。

ホームページを見てください。
(<http://honobono-hiroshimakai.com>)
興味を持たれたら、お気軽に例会を覗いてください。

毎月第2土曜日 17:00～中区地域福祉センター5階です。



☺ ありがとうございました。

ボランティアセンター通信

★ボランティア広場

ボランティアに関心のある方、何かはじめてみたいと
考えている方、ボランティア広場に参加してみませんか？

子どもたちと遊んだり、障がいのある方や高齢者との触れ合い、お祭り等の行事のお手伝いなど
活動先は様々です。お一人でも、お友達同士でも大歓迎！たくさんのご参加をお待ちしています！

★参加者
大募集中！



日時	内容	場所
7月27日(土)9:30~12:00	●オリエンテーション(自己紹介・ボランティアについて) ボランティア広場に参加される方は全員ご参加ください	中区地域福祉センター
～夏の部～ 体験したい活動場所を選んでもらいます		
8月1日(木)12:45~15:30 8月23日(金)11:00~15:30	●児童館であそぼう(子どもたちとレクを楽しむ)	袋町児童館 (中区袋町6-36)
8月7日(水)9:45~15:30 8月21日(水)9:45~15:30	●作業所の仲間と一緒に活動しよう(作業所での活動、作業のお手伝い)	アイラブ作業所 (中区吉島西2-3-22)
8月8日(木)9:45~15:30 8月22日(木)12:15~15:30	●作業所の仲間と一緒に活動しよう(作業所でのレク、クラブ活動のお手伝い)	もみじ作業所 (中区吉島西2-1-2)
8月16日(金)12:45~15:30	●原爆養護ホームの夏祭り(原爆養護ホームでの行事のお手伝い)	舟入むつみ園 (中区舟入幸町14-11)
8月25日(日)9:00~16:00	●高齢者施設の夏まつり(高齢者施設での行事のお手伝い)	メディカルケアセンター絆 (中区南竹屋町5-8)
9月28日(土)10:00~12:00	●夏の部ふりかえり(ボランティア活動の振り返り・報告書作り) 夏の部に参加された方は全員ご参加ください	中区地域福祉センター
～秋の部・冬の部～ 施設等での行事ボランティアに参加してみよう		
9月7日(土)13:50~17:30	●もみじ作業所まつり	もみじ作業所
10月6日(日)9:00~16:30	●アイラブ作業所まつり	吉島福祉センター
11月9日(土)11:15~16:00	●袋町児童館まつり	袋町児童館
12月21日(土)9:00~15:00	●高齢者施設でのもちつき	メディカルケアセンター絆
1月18日(土)10:00~12:00	●秋の部、冬の部のふりかえり(ボランティア活動の振り返り・報告書作り) 秋の部、冬の部に参加された方は全員ご参加ください	中区地域福祉センター

※上記の活動日時、内容等は変更となる場合があります。詳細はお問い合わせください。
※参加は随時受付をしています。電話、FAX、Eメールでお申込みください。

対象 中学生・高校生・専門学校生・大学生等の25歳までの方
(住所は問いません)

参加費 350円(ボランティア活動保険代として)
※この他に一部実費をいただく場合もあります

第23回 なかくボランティアまつり開催!

今年も中区地域福祉センターを会場に「なかく
ボランティアまつり」を開催します!
内容については現在企画中ですが、ステージ発
表や福祉体験コーナーなど盛りだくさんの予定
です!ご参加をお待ちしています!

日時 令和元年10月26日(土) 10:00~14:30(予定)

場所 中区地域福祉センター5階 ほか

◆お願い◆ バザー物品の提供を受け付けております。

※バザー物品に関する問い合わせは、中区社会福祉協議会までお願いいたします。
※バザーの収益金は、ボランティア活動推進のため、大切にさせていただきます。



手話入門講座のご案内



聴覚障がい者との大事なコミュニケーション
の手段である「手話」。その生き生きとした表
現方法を私たちと一緒に学んでみませんか?

主催 手話サークルあすなろ

開催日時 令和元年9月11日(水)~11月27日(水)
全12回 毎週水曜日 19時~20時45分

開催場所 中区地域福祉センター 大会議室ほか

募集人数 30名程度
(募集人数を超えた場合は抽選となります)

参加費用 2,000円(テキスト代・資料代として)

申込方法 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話(携帯)
番号・職業を記入の上、申込みください。

申込締切 9月3日(火)必着

申込先 〒730-0051
広島市中区大手町4丁目1-1 大手町平和ビル5階
中区社会福祉協議会「手話入門講座」係
TEL:082-249-3114 FAX:082-242-1956

申し込み
問い合わせ

社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会 / ボランティアセンター

〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階

TEL.082-249-3114 FAX.082-242-1956

✉ naka@shakyohiroshima-city.or.jp 🌐 http://shakyo-hiroshima.jp/naka/

